

ふだんのくらしをしあわせに

# くらし

福祉を知る



社会福祉法人  
鳥羽市社会福祉協議会

# 子どもたちのみらいのために 大人と地域ができること。

## 【福祉×知る＝フクシル】

「福」とは・・・“しあわせ”を意味します  
私たち社会福祉協議会は、この“フクシル”  
を利用していただくことで、みなさんに  
「福祉について知る」「“しあわせ”について考える」  
きっかけづくりのひとつになってほしい！という  
思いを込めてこの名前をつけました。

## 地域共生社会の実現に向けて

鳥羽市人口：16,527人

高齢化率：41.3%



(2024年7月末現在)

地域には、町内会や民生委員、ボランティアの方々など活躍されている方がいます。しかし、多くの団体で高齢化や担い手の減少が課題としてあがっています。今後、ますます少子高齢化が全国的に加速していくと予想されており、鳥羽においても地域の担い手が不足していくといわれています。

地域共生社会の実現に向けて目指すべきことは、今までのように「支える人」「支えられる人」で分かれるのではなく、誰もが「支え合い、支えられる側」になることといわれています。将来の担い手となりうる子どもたちへの福祉教育は、鳥羽の未来を考えるために大切なことと考えています。地域の中で「共に生きる力」を育むために、社協の持つ地域の情報を利用していただき、福祉教育のお手伝いをさせていただければと思います。

また、子どもたちの福祉教育にとどまらず、生涯学習の視点を持ち、地域のみなさんが学びの時間を持つことにより、地域の福祉力をあげていきたいと考えております。

# 体験する / Experience

## 1 車いす体験

講師：株式会社 安心クリエイト

自分が車いすに乗る時や、誰かの介助をする時に自信をもって使えるように、実際に乗車したり動かす体験ができます。



## 2 高齢者疑似体験

講師：鳥羽市社会福祉協議会

高齢者体験用具を使って、人生の先輩になった自分を体験します。大人も体験できます。

## 3 アイマスク体験

時講師：点訳・音訳奉仕グループつのぶえの会

視覚障がいの体験をおこないます。実際にアイマスクをつけて歩きます。

## 4 点字体験

講師：日本赤十字社三重県点訳奉仕団体 鳥羽点訳友の会ぽちぽち

視覚障がい者の情報保障のための点字について説明を行います。実際に点字器を使って自分の名前を点字で打ちます。点字について説明をしたのち、実際に点字器を使って自分の名前を点字で打ってみます。

## 5 防災について考える体験



講師：子育て応援!!0,1,2,3サークル

いざ災害が起きたときに、役立つ知識が身につきます。3つの体験からお選びください。

- I. 「じしんでゆれたらどうするの？」紙芝居を使って地震の心構えについて学ぶ。
- II. 知って得する防災食作り（1人あたり200円の材料費がかかります）
- III. 防災タウンウォッチング

# 知る / Know

## 1 『社会福祉協議会』ってどんなところ？



時間：45分 講師：社会福祉協議会

社協は市の機関じゃないの？と思われる方が多いのではないのでしょうか。社協は行政機関ではなく、社会福祉の民間団体事業所です。どんな仕事をしているのか、事業の全般をみなさんにお話をさせていただきます。

## 2 まちトーク わがまちの未来を考える

時間：90分

講師：鳥羽市・生活支援係、社会福祉協議会

地域共生社会の実現に向けて、20年後の担い手となる子どもたちが、今から鳥羽の未来について考え、課題発見、解決に向かっていくきっかけとなるお手伝いをします。

## 3 赤い羽根共同募金って？

時間：40分

講師：社会福祉協議会

毎年10月から12月に運動している赤い羽根共同募金。募金すると赤い羽根がもらえることで知っている方も多いと思いますが、どんな目的で集め、集めたお金は何に使われているかなどを簡単なクイズ形式で学びます。

## 4 認知症ってなんだろう？

時間：60分～ 講師：鳥羽市地域包括支援センター 対象：4年生～

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で支援する「認知症キッズサポーター」を養成する講座です。受講後は記念バッジをお渡しします。

## 5 民生委員・児童委員って知ってる？

時間：10分 講師：民生委員・児童委員

地域でどんな活動をしているのか地域の民生委員がお話しします。

## 6 お金の動きについて学ぼう！



時間：要相談 講師：東海ろう金他 対象：中学生～

お金はどうやって手に入るの？正しい使い方や仕組みって？お金は私たちの生活になくてはならない物です。まずは正しい使い方や仕組みを学んでみませんか？

# 有料プログラム / Paid programs

## 1 SDGsってなに？



時間：150分 講師：国際連合地域開発センター（UNCRD）研究員 浦上奈々

対象：中学生～ 講師料：要相談

「2030SDGs」というカードゲームを使ったワークショップ（90分）と、ゲーム体験の振り返りをしつつ、自分たちの地域の未来を考えます。（60分）

## 2 80%が勘違いしている『依存症』について

時間：45分～90分

講師：特定非営利団体三重ダルク 講師料：予算に応じて+交通費（要相談）

「やめたくてもやめられない・・・でもやめたい」アルコール・薬物・ギャンブル・買い物など、わりと身近にある『依存症』について一緒に考えてみませんか？

## 3 ボッチャについて学ぶ

時間：90分 講師：社会福祉法人三重県厚生事業団三重県身体障害者総合福祉センター

講師料：交通費（津から）

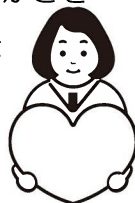
障がい者スポーツ推進員の方々からボッチャの歴史を学び、公式ルールに基づいてボッチャを行います。  
※6月～9月は安全確保のため、エアコン等空調設備のない施設での開催は受付できませんので、ご了承ください。

## 4 折れない心を育てる いのちの授業

講師：一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会

時間・講師料ともに要相談

解決が困難な苦しみに直面した時、穏やかさを取り戻して自分らしく生きていく方法を一緒に考えてみませんか？



## 5 子どもの権利条約

時間：90分

講師：楠井法律事務所 弁護士・社会福祉士 飯田真也

講師料：10,000円+交通費

子どもの権利条約について講習していただきます。子どもたちの学ぶ権利や遊ぶ権利、いじめにおける権利侵害などのお話をわかりやすくしていただきます。



# 楽しむ / Enjoy

## 1 とにかく楽しもう！『ポッチャ』！！

所要時間：45分～90分 講師：社会福祉協議会職員

簡単なルールで気軽にポッチャを楽しめます。

※6月～9月は安全確保のため、エアコン等空調設備のない施設での開催は受付できませんので、ご了承ください。



## 2 にほんのおそび

所要時間：45分 講師：地域で活躍されている方々

むかしの遊び（水てっぽう、羽根つき、お手玉、ブーメランなど）を、地域で暮らす人生の大先輩方に教えてもらいながら体験します。



## 3 フィンランド発！！ 「モルック」で楽しもう

時間：45分 講師：社会福祉協議会職員

モルックとは、フィンランド発祥のスポーツで、木の棒を投げてピンを倒し、ぴったり50点を目指すゲームです。強い力を必要としないので、老若男女が楽しむことができます。



## 4 スノードーム作り

時間：90分 講師：子育て応援!!0,1,2,3サークル 材料費：1人当たり200円

手作りスノードームの作り方をお伝えします。放課後子ども教室や子育てサークルでも人気です。



## 5 芳香剤作り

時間：45分 講師：子育て応援!!0,1,2,3サークル 材料費：1人当たり200円

保冷材に好きな香りや色を付けて素敵な芳香剤を作りましょう。



## 申込 方法

電話、FAX または e-mail からお申し込みいただけます。

開催を希望する 1 か月前までにお申し込みください。

## 注意 事項

有料プログラムは、「福祉協力校の学童・生徒のボランティア活動普及事業助成金」をご活用ください。

支払い方法は、講師により異なります。申し込みの際に連絡いたします。

※授業内容、時間等のご要望に対応いたしますのでご相談ください。



お問い合わせ

鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係  
〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5  
鳥羽市保健福祉センターひだまり内  
TEL:0599-25-1188 FAX: 0599-25-1117  
mail: soumu@toba-shakyo.or.jp

公式SNS



公式Instagram



公式フェイスブック



鳥羽市社会福祉協議会  
ホームページ



鳥羽市社会福祉協議会

2024年10月現在